

よこはま動物園ズーラシア ホッキョクグマの「ツヨシ」が死亡しました



元気な頃の「ツヨシ」

よこはま動物園で飼育していたホッキョクグマの「ツヨシ」が死亡しましたので、お知らせします。

○ホッキョクグマ「ツヨシ」

- (1) 性 別 メス
- (2) 出 生 日 平成15年12月11日 (18歳7か月)
- (3) 死亡日時 令和4年7月17日 (日) 8時30分死亡確認
- (4) 死 因 肝臓・腎臓・卵巣に発生した悪性腫瘍
- (5) 経 過 4月より食欲不振・元気消失を認め、治療を行っていました。6月上旬に詳しい検査をしたところ重度の悪性腫瘍があることが判明しました。注意深く経過を観察していましたが、7月17日に死亡を確認しました。

●ツヨシのプロフィール

平成15年(2003年)に札幌市円山動物園で生まれ、平成17年(2005年)に釧路市動物園へ移動しました。出生時はオスと判別され「ツヨシ」と名付けられましたが、釧路市動物園でメスであることが判明しました。平成28年(2016年)によこはま動物園に来園し、ジャンプイ、ゴーゴの2頭のオスとの繁殖に取り組みましたが、残念ながら繁殖には至りませんでした。とても活発で、エサの準備中に興奮をおさえられず吠えながら待ったり、展示場のプールで遊具遊びや魚を目撃のダイビングを行ったり、様々な行動をみせてくれました。



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 Tel 045-959-1298

【参考資料】

■ホッキョクグマについて

和名	ホッキョクグマ
英名	Polar Bear
学名	<i>Ursus maritimus</i>
分類	食肉目 クマ科
分布	北極圏
生態	陸上最大の肉食動物でアザラシやセイウチ、死んだクジラ類などを捕らえて食べています。これが得られない時期には、鳥の卵や植物などを食べることもあります。冬になると北極からの氷の広がりに合わせて南へ移動し、それが後退する夏には北へと移動しますが、地域によっては沿岸部や島などで夏を過ごすものがあります。通常、冬眠はしませんが、出産を控えたメスは巣穴の中で冬ごもりをし、出産と育児を行います。近年、地球温暖化による影響で数が激減しており、絶滅が危惧されています。
ワシントン条約 (CITES)	附属書Ⅱ：現在は必ずしも絶滅のおそれはないが、取引を規制しなければ絶滅のおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)：絶滅の危険が増大している種
当園飼育頭数	2頭 (オス2頭) ※今回死亡した個体を含まず
国内飼育頭数	18園館 36頭 (オス12頭、メス23頭、不明1頭) ※令和3年12月末現在

■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入園料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料 (要学生証等)
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30 (入園は 16:00 まで)
- ◆休園日：毎週火曜日 (祝・休日の場合は開園し、翌日休園) 12/29～1/1 ※臨時開園あり
- ◆交通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から
「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間
- ◆URL：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆住所：横浜市旭区上白根町 1175-1
- ◆問合せ先：045-959-1000

※ よこはま動物園ズーラシアでは、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしております。

- ・発熱や咳等の症状のある方はご来園をお控えください。
- ・屋外において近い距離で会話をする場合や、屋内施設をご利用の際は、マスクの着用をお願いします。

※熱中症予防のため適宜マスクを外して、水分や休憩をおとりください。

その他詳細はホームページをご確認ください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。